

2023(令和5)年度 中学校・小学校・幼稚園・こども園・保育園 研究主題 & 研究仮説等

学校名	研究主題	研究仮説	教科等
1 中主 中学校	『仲間力を生かした言語活動の充実した授業づくり』 ～主体的に学び、学びを実感できる授業をめざして～	①他の人の考えに触れる機会が増えるため、自分の考えを持つたり、人に伝えたりすることが苦手な生徒も、友達の見解を参考にしながら考えを持つことができ始める。 ②自分の振り返りや疑問が授業に組み込まれていくことや、自分の考えを人に認めてもらえることを通して、今よりも安心して自分の考えを持つたり、表現したりできる。最終的に、わからないことをわからないと言える環境ができて、互いに教え合う学習形態が定着し、学力向上につながっていく。	全教科
2 野洲 中学校	主体的・対話的で深い学びにつながる授業改善 ～読み解く力の視点を踏まえた単元構想と振り返りを活用した評価～	①単元をまとまりで捉え、読み解く力の視点(特にBの側面)をもとに、どの場面でも、どの手法を組み込むと効果的かを構想すること、②振り返りをもとに、授業者から生徒へ学びのフィードバックをしたり、生徒自らが学びのつながりを感じたりすることで、生徒の学びが「主体的で」「対話的で」「深い」ものに繋がると考える。	全教科
3 野洲北 中学校	「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善 (ICT機器の効果的な活用③)	ICT機器の効果的な活用をとおして、授業や単元のめあてを明確にし、深い学びにつながる中心発問や振り返りの設定をすることでより主体的・対話的で深い学びへと繋がれるであろう。	全教科
4 中主 小学校	ICTの効果的な活用を通して 『進んで学び、対話し、深く考える』子どもを育てよう ～聴き合い、学び合う授業の創造～	子どもたちが主体的に聴き合って学び合えるような課題設定をすることで、子どもたちが交流活動のよさや楽しさを実感することができれば、対話が深まり、より深い学びへと繋がることができるであろう。	国語科
5 篠原 小学校	「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業の創造 ～体を動かすことで自分や仲間を好きになる篠原の育成～	体育科を中心とした「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業を工夫し日々改善することによって、「体を動かすことで自分や仲間を好きになる」とともに「学ぶ喜びを感じ、主体的に表現できる」児童の育成を図ることができるだろう。	体育科
6 祇王 小学校	主体的に考え判断し学習へ向かう子どもの育成 ～どの子も見通しをもち、学びを自覚する時間を大切に授業づくり～	子どもの実態や興味関心をふまえたゴールの設定、子どもが見通しをもち自らの学びを自覚する時間の設定など、単元計画を工夫した授業づくりを進める。このような授業づくりを進めることで児童が学習のめあてや進め方などを主体的に考え判断し学習へ向かうことができるだろう。	全教科
7 三上 小学校	仲間とともに深く考える子どもの育成 ～「読み解く力」を高め、発揮する授業づくり～	自分の考えと相手の考えを関連付けるための支援をすれば、子どもたちの思考を広げたり深めたり、考えをまとめたりする力を育てることができるだろう。	国語科
8 野洲 小学校	課題に気づき、分かり合い、共に解決しようとするやすつこの育成 ～話し合い活動の充実を通して、 主体的・対話的で深い学びに繋がる学習集団づくり～	子どもが自分事として話し合いたくなる課題設定の手立てや、活動の目的や仲間の考えに目を向けられる手立ての工夫をすることで、子ども一人ひとりが主体的に学級会に参画する経験を積み上げることができれば、子どもが自分たちの生活をよりよくするために課題を自ら見出し、互いの思いを分かり合い、共に解決しようとする実践的態度が育ち、ひいては各教科における協働的な学びの質も相関的に高めることができるだろう。	学級活動
9 北野 小学校	考えることを楽しむ子どもの育成 ～教材文の叙述をもとに、 自分の考えを交流することができる国語科の授業づくり～	児童が目的を持って話し合いをする場を設定すれば、児童の思考は発散ではなく収束し、そのことにより、自分の学びを自覚し、考えることを楽しむ子どもを育成できるであろう。	国語科
10 中主 幼稚園	人やもの、ことと豊かにつながる子どもを育てるために ～主体的に遊ぶための戸外遊びを中心とした環境構成や援助から探る～	主体的な遊びを通して身近な環境(友だち、遊びの場など)を大切に、親しみや愛着がもてるような環境構成や援助を工夫していくことで人やもの、ことと豊かにつながる子どもが育まれていくと考える。	全保育
11 野洲 幼稚園	「主体的・対話的で深い学びにつながる遊びを求めて」 ～一人一人が主体的に遊び込める園庭の環境構成や保育者の援助とは～	子どもたちが「やってみよう」「おもしろそうだな」と興味関心を持って遊ぶよう季節や発達段階に応じた環境を再構成したり、保育者が意図的に言葉かけや働きかけをすることにより、自ら環境にかかわり、考えたり、試したり、工夫したりして意欲的に遊ぶ姿につながるであろう。 ～一人ひとりが思う存分遊び込み、満足感を味わうことで、個が充実するであろう。個が充実することによって、友だちの様子に興味を持つたり、自ら友だちとかわることで、一緒に遊ぶことの楽しさを感じ、互いにつながり認め合い、支え合う仲間関係を築いていくことへとつながるであろう。	全保育
12 祇王 幼稚園	「やってみよう」「できた!」があふれる保育をめざして ～心が動く環境や保育者の支援を探る～	いろいろな人や環境や場面での出会い、「やってみよう」と好きなことやしたいことに向かいたいくなるような心が動く遊びの中で子どもがイメージを膨らませたり、試行錯誤したり工夫したりして遊びを作りあげていくことを仕組みながら、結果だけではなく、自分のしたこと自信や期待をもって活動に取り組んでいく姿を引き出していきたい。自分の思いを周りの人に伝え互いに共感したり、伝えたいことが自分の喜びとなり、少しずつ自分の思いを出せる姿や自己肯定感が育まれていくと考える。そういう子どもたちの姿を引き出す保育をめざして研究をすすめていきたい。	全保育
13 北野 幼稚園	一人ひとりが輝き、人とかわる力を育てるために ～「やってみよう!」と意欲を持ち「自己表出」ができる 子どもを育てるための保育のあり方は～	それぞれの子どもが興味・関心を持てる遊びや安心して居場所などを環境構成すること、また、保育者が、子どもが自分を表出できているのか、表出しようとしているのか、など一人ひとりの子どもの理解をすること、そしてその上で、一緒に遊んだり、共感したり、ヒントを与えたり、見守ったりなど、子どもが主体的に環境に関わっていけるような望ましい援助をしていくことにより、一人ひとりの「自己表出」を引き出すことができるであろう。	自ら進んで 行う活動
14 ゆきはた こども園	子どもが夢中になって遊ぶ環境や支援のあり方を学ぶ ～身体を動かしてあそび活動を通して～	子どもを軸にした保育のあり方を探り、保育内容、環境構成、援助の在り方を整え保育を展開していくことで、子どもが自己を発揮し、自分の気持ちを表出することができるのではないかと。	全保育
15 さくらばさま こども園	「自分の思いや考えを伝え合い、学び合う子どもを育てるために」 ～対話的な学びにつながる環境構成や保育者の援助を探る～	①子どもたちが主体的に「ひと」「もの」「こと」と対話できる環境構成や保育者の援助を工夫することで、その子なりに感じたり、気づいたり、考えたりして、学びを深めることができるだろう。 ②自分の思いや考えを伝えたい、友だちの思いや考えを知りたいと感じる保育の工夫をすることで、友だちと思いや考えを伝え合いながら学びを深める姿につながるだろう。	全保育
16 篠原 こども園	『暮らしやすく、学びやすい身体づくり』 ～継続した実践と家庭との連携～	園生活全般を通して身体を意識して動かしたくなるような仕掛けを工夫していくことで子どもが継続してくり返し身体を動かす経験を重ねていくことができる。自分の身体を自分で調整しながら思うように動かせる力は、生活のしやすさはもちろん、遊びへの意欲や持続につながり、先は小学校での学びやすさの大きな支えになっていくと考える。	全保育
17 三上 こども園	「身の回りのことに興味関心を持ち、じっくりと遊べる子どもを育てるために」 ～運動あそびを通して、 子どもの気持ちを育む支援のあり方について考える～	① 保育者の援助のあり方とまわりの人との関わり 一人一人の姿を見つめ、個々の困りごとや頑張りや伝えたり、まわりの友だちと考えたりする中で、失敗しても乗り越えて達成感を味わうことで、運動あそびを主体的にしようとする姿につながるのではないかと。 ② 気持ちが動く環境構成 子どもたちの要求を出発点に保育を進め、子どもと対話しながらちょっと難しいけどチャレンジしたくなる保育を展開することで、運動あそびを主体的にしようとする姿につながるのではないかと。	全保育
18 野洲第三 保育園	『差別をなくす子どもを育てる』 ～主体性を育むための環境の構成と保育者の関わりを探る～	「やりたい」と自ら環境に働きかけられるよう、子どもの興味・関心に基づいた保育環境を整え、考えたり試したりしながら連続性のある生活や遊びができるように関わることで、「楽しい」「できた!」など満足できる経験を積み重ねることができれば、「これっていいんだ!」「大丈夫」という自己肯定感が育つであろう。そしてこの自己肯定感とは自分と同じように相手の存在も大切に感じる気持ちになり、『差別をしない・許さない・差別をなくす子ども』に育つであろう。	全保育